



発行日平成 25 年 2 月吉日
上尾の活性化を考える会

上尾市議会議員 池野 耕司
上尾市浅間台 4-17-15
TEL: 048-775-8259
FAX: 048-773-6357

こうじレポート No62

☆今年上尾市は 55 歳です☆

昭和 33 年 7 月に当時人口 6,700 人、37,000 世帯、県内 19 番目の市として施行されました。

以来、今年は 55 周年という大きな節目を迎えます。上尾は古くは宿場町として栄え、恵まれた土地を利用して米、麦の栽培が盛んに行われていました。明治 16 年に高崎線が開通、上尾駅の設置により次第に近代工業の町へ昭和になり自動車、機械、金属、食品小売店等の産業振興により工業都市の基盤も形成されました。現在では、人口は当時の 6.2 倍、世帯も 14 倍に拡大し住宅都市となっております。(下表・上尾市の人口推移)

平成 5 年「バブル崩壊」から日本も景気が低迷し、「失われた 20 年」と言われ、閉塞感が漂い、少子高齢化に伴い経済成長も厳しくなると悲観する面もありますが、これからも市民の安心・安全と活性化を目指し、限られた財政状況ではありますがしっかり取り組んでまいります。

上尾市の人口推移

	年度	総世帯数	総人口 (100%)	年少人口		生産年齢人口		高齢人口		単身高齢者人口	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
上尾市の人口	昭和 33 年	6,672	36,618								
	平成 5 年	66,361	201,913	34,272	16.97	152,766	75.66	14,875	7.37		
	平成 15 年	80,477	216,635	31,987	14.77	155,164	71.62	29,484	13.61	2,602	8.83
	平成 25 年	94,139	227,525	30,544	13.42	145,746	64.06	51,235	22.52	5,600	10.93

尚、空白の欄は統計がされておきませんので、ご了承ください。

～市民の水は県水 74%、自己水（井戸水） 26%～

市民への生活配水は、県水（県からの購入）と自己水（井戸水）で賄っています。23 年度の割合は、県水 73.9%、自己水 26.1%です。

県からの購入単価は、現在 61.78 円 (1 m³) です。その他に、家庭への配水には電気料金 (23 年度は 1 億 1,470 万円) 水質検査、機械設備の設置、修繕等が必要な為、原価計算のうえ、市民への供給単価を決定している。1 人当たりの市民の 1 日平均使用量を見たのが、右表です。

参考 市民 1 人当たりの水使用量について

年度	配水量	1 日平均配水量 (m ³)	1 日 1 人当り平均配水量 (ℓ)
	(m ³)		
平成 21 年度	23,967,130	65,663	291
平成 22 年度	24,206,960	66,320	293
平成 23 年度	23,916,500	65,346	289



3 月定例議会は 2 月 25 日より開催されます。

尚、一般質問の日程は 3 月 11 日～14 日及び 18 日に行われる予定です。

上尾市のゆるキャラは、「アップー」です。よく目にすると思いますがその語源は、あげおの「ア」、上昇や向上を意味する「アップ」と幸せの「ハッピー」を合わせた言葉で、市のイメージマークとなっています。